



# 学校便り 5月号

山口市立嘉川小学校 (平成28年5月2日発行)

〒754-0897 山口市嘉川4986番地 ☎ 083-989-2206

## 「憤せずんば啓せず、 悱せずんば発せず」

校庭のクスノキ(楠)が太陽の光をいっぱいを受けて日ごとにその色を濃くしていきます。嘉川小学校の子ども達はクスノキに負けないくらい、ぐんぐん成長しています。保護者や地域の皆様には、子ども達への励ましや温かい声かけをしていただきありがとうございます。

さて、論語の一節に「<sup>ふん</sup>憤せずんば<sup>けい</sup>啓せず、<sup>ひ</sup>悱せずんば<sup>はつ</sup>発せず」とあります。私は、子ども一人ひとりが「確かな学力」を身につけるためには、与えられた知識や技能を習うことに終わるのではなく、自分の考えをもちながら友だちの考えもしっかりと聞き、周りの人とかかわり合いながら主体的に課題解決に取り組むことが大切だと思います。

わかりたくて頭が噴火しそうになるほど考え抜き、理解したことを言葉や文字に表現しようとして悩み苦しむ過程から、「できた」「わかった」という自分だけの実感と、意欲が生まれると思います。簡単に答えや方法だけを求めがちな世の中であって、「学ぶ」とはどういうものなのか、「わかる」とはどういうことなのかをこの論語の一節は教えてくれます。

さらに、「学び」が真に自分のものとなるには、学ぼうとする気持ちの高まりが必要な事も示しています。無理やり詰め込んでも自由に放っておいても、学びを育て教え導くことは出来ません。「<sup>ふん</sup>憤せずんば<sup>けい</sup>啓せず、<sup>ひ</sup>悱せずんば<sup>はつ</sup>発せず」という先人の教えの意味を思い巡らしながら、意欲的で主体的に学ぶ子どもたちの育成に努めたいと思います。そして、先日のPTA総会でお伝えした学校教育目標「ふるさとを愛し、豊かな心を持ち、たくましく生き抜く児童の育成」に学校全体で取り組みます。

先月、全国学力・学習状況調査が全国の小学校6年生と中学校3年生を対象に行われました。同時に、やまぐち学習支援プログラム「確認問題」も3～5年生を対象に行われました。これらの調査・取組の目的の一つに、国が進める「生きる力」を育む教育の取組がどのような成果を上げたり、課題があったりするかを確かめるということがあります。

嘉川小学校でも、豊かな心を持ち、これからの時代をたくましく生き抜く子どもたちを育てるために、知識や技術を自分の知恵とし活用できる力を育む教育に取り組んでいます。そして、子どもたちが、夢や希望に向かって一気に伸びていくための力としての学力と学ぶ意欲を子どもたちに育てています。

学校では、チャレンジ目標「もっとあ・そ・ほ・あそぼ(挨拶、掃除、読書、外遊び)」に全校で取り組んでいます。ご家庭でも、学習用具の準備確認、早寝早起き朝ご飯の取

組をしていただき、基本的な生活習慣や家庭学習の習慣がさらにつきますよう、ご理解  
とご協力をお願いいたします。